



支え合い、地域で乗り越える！

愛南町総合防災訓練IN内海

令和4年11月27日(日)

訓練

今回の総合防災訓練では2つの災害が想定された。

災害想定01. 高知県沖を震源域とする地震が発生。

この地震により愛南町では震度6強を観測し、愛媛県宇和海沿岸に大津波警報が発表された。町内の各所で家屋の倒壊や火災が数多く発生してライフラインも寸断され、県道や町道での土砂崩れ等により孤立している地域が発生している。

災害想定02. 降り続く大雨により土砂災害警戒情報が発表され、町は避難指示を発令。

由良半島では、県道で落石や土砂崩れ等により孤立している地域が発生している。

災害は予期せず突然起こる。
次々と襲い掛かる災害に、
あなたはどの行動しますか。

災害への備え【第一步】は【知ること】。
地域で起こり得る災害について学び、
地域一体となって備える。
自分たちで守る自分たちの地域。

自衛隊による避難者輸送訓練

自衛隊車両、町マイクロバスにて
孤立地区の避難者を避難所へ輸送



訓練内容

地震への安全確保行動訓練 (シェイクアウト訓練)

緊急地震速報の訓練放送後
その場で「姿勢を低く」「頭を守り」
「動かない」安全確保行動を実施



避難訓練

大津波警報発表および避難指示発令の放送により、参加者は高台へ避難

要支援者支援訓練

自主防災会や消防団が、自分1人で避難することが困難な方を支援・介助

情報収集・伝達訓練

自主防災会などによる避難場所での避難者の確認
消防団バイク隊による孤立地区での情報収集





04



01



04



02



05



03



06

避難所開設・運営訓練

01. 「避難者カード」に氏名等を記入してもらい『受け付け訓練』を避難所入り口で実施
02. 地元自主防災会や避難者により『避難所運営本部を設置』
03. 一般の避難所では避難生活が困難な方を福祉避難所等に割り振る『要配慮者アセスメント訓練』
04. 参加者による避難所の居住区の区割り、ワンタッチパーテーションや段ボールベッドを組み立てての『生活スペース作成訓練』
05. 女性防災士による講習『災害時のトイレの使用について』
06. 保健師による避難者の『体調チェック訓練』



救出・救助訓練 消防団

地震により家屋が半壊、家具などの下敷きになった要救助者を救助



愛南消防

土砂災害により車両が孤立、重機と救助資機材を使用して救助



Ⅲ 避けることのできない自然災害から家族や地域を守るため Ⅲ

総合防災訓練は、住民と防災関係機関の連携を強化し、安全・安心な地域づくりを目指して開催しています。

いざというときに冷静な判断や行動ができるよう、実際の災害に近い状況で訓練を行っていますが、災害は自分たちの想定を超えるものだと認識し、「自分の命は自分で守る」「自分たちの地域は自分たちで守る」という自助と共助の醸成のため、皆さんも地域での訓練に参加しましょう。